

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

1年生（生活科） 季節と遊ぼう

季節ごとに、地域の自然の中に飛び出し、自然と親しむ学習を行った。春には、校区を流れる伏見川の河川敷に出かけ、6年生とお花見をしたり河川敷で遊んだりした。夏には、円光寺公園で夏見つけを行った。フィールドビンゴなどのネイチャーゲームを行うことで、夏の自然に目を向けることができた。大乘寺丘陵公園では虫みつけをし、見つけた虫の飼育や観察、調べ活動を行い「虫はかせ」になって発表をした。

には、円光寺公園に再び出掛け、秋見つけを行った。ネイチャーゲームで夏との違いを感じたり、どんぐりやまつぼっくり、紅葉した葉などの「秋の宝物」を見つけたりした。その宝物でまつぼっくりけん玉やどんぐりごま、落ち葉つりなど秋のおもちゃを作り、保育園の年長さんも招待することで、みんなが楽しむための遊びのルールを工夫して考えることができた。

2年生（生活科） まちたんけんで大発見しよう

『とがしのまちのすてき』という単元のなかで、富樫の校区のよさについて知る学習に取り組んだ。春は、自分の親しんでいる公園を紹介し合ったり、校区内の各自が選んだ方面の場所（施設・商店・公園など）に出かけて、調べたことをクイズにして発表したりした。

夏には、大乘寺丘陵公園で探した虫の飼育・観察などを通して、富樫校区の自然のよさを感じとることができた。

秋には、自分たちが行きたい校区の施設やお店などへ、子ども達だけのグループで出かけた。計画、見学などの許可も子ども達が主体となるように支援した。探検のあと、内容をグループごとにまとめ、仲間だけでなく、参観日を利用して保護者にも発信できたことが良かった。

地域の自然や施設、そして人と直接ふれあうことで、さらに、富樫のよさを実感することができた。

3年生（総合的な学習の時間） 富樫校区のよさを発見しよう

富樫校区に住むゲストティーチャーの方を招き、校区のよさを学んできた。

富樫校区が市内有数の竹の子の産地である事を生かし、4月には、竹林を所有している地域の方から竹について教えて頂き、実際に竹の子掘りを体験した。また、竹について調べたり、体験したことを新聞にまとめたりしてクラス内で交流した。7月には金沢の和菓子である「氷室まんじゅう」について調べ、11月には、地域の和菓子職人さんに、実際に和菓子作りを教えて頂き、一人一人がねりきりの菊を作り味わった。また、2月には地域の方に茶道の作法について教えて頂き、自分たちでお茶をたて、おもてなしの体験をした。

このように、地域のゲストティーチャーに直接教えて頂き、富樫のよさに気付くことができた。

4年生（総合的な学習の時間） 富樫校区のよさを交流し合おう

伏見川探検に出かけ、一人ひとりが追求したい課題を見つけた。課題から調べたいテーマを決めテ

マごとにグループを作り、課題解決に取り組んだ。テーマの種類は、石・水・川について・生き物・植物など多岐にわたった。調べ方は、いろいろな石を集めたり、水質を調べたり、水生昆虫を捕まえるなどグループごとに工夫して取り組んだ。9月に2回、伏見川調査を実施した。まとめの段階では、テーマごとに新聞形式でまとめ、発表の仕方も工夫し、10月には、グループごとに発表し、聞き合った。

また、12月から内水面水産センターからヤマメの卵をもらい、ヤマメを育てて観察し、記録に残した。3月には、ヤマメを放流した。

社会科の授業の発展として、金沢の伝統工芸について学んだ。金沢仏壇の職人の方から金箔の箔押しを指導して頂き、お皿と鉛筆に箔押し体験をした。仏壇作りの工程や職人の方々の思いを知ることができ、伝統工芸を守り続けることの大切さについて考えることができた。

5年生（総合的な学習の時間） 金沢や日本を再発見しよう～食を通して～

バケツ稲を育てる体験を通して、自分たちの主食である米について興味を持った。実際に育てた稲を手作業で脱穀、粃摺りをして最後は白米にして食べることができた。また、体験を基に食料問題についても考えた。

金沢ふるさと学習では、医王山が県立自然公園に指定されている理由を考えることで豊かな自然に気づくことができた。最後に、ポスターや新聞を作って医王山を大切にする気持ちを高めることができた。

校区で育てられている「たけのこ」をきっかけとして、様々な加賀野菜について調べ学習を進めた。

学年園では、打木赤皮甘栗カボチャや加賀つるまめを栽培した。それぞれの加賀野菜を使った加賀料理についても学びを広げていった。

6年生（総合的な学習の時間） 自分の生き方を考えよう～金沢の歴史を通して～

校区の方で郷土史に詳しい方々に富樫地区や金沢の歴史、前田家についての話を聞き、身近な地域の歴史に関心を待った。興味を持った富樫地区の歴史について「金沢市史」やPCを使ってくわしく調べ、調べたことを発表して、広めることができた。

調べた歴史などを参考に、金沢歴史探訪としてグループで計画をたて、実際に行って学んだ。武家屋敷、東茶屋街、各種資料館、俵屋、森八など、それぞれの調べたことをプレゼンソフトでまとめ、ろう学校とともに発表会を開いて学びあった。これらの活動から、金沢市が歴史と伝統を大切にしている町であることを具体的に理解することができた。これからも文化的な価値を守り、ふるさとを大事にしていきたいという思いを持つことができた。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）